

# 自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名)川崎重工業(株)播磨工場

## 1 環境保全活動に関する方針等

### 1 - 1 環境保全活動に関する方針

#### 環境への取り組みの基本方針

地球温暖化を始めとする地球環境問題は、世界全体が人類共通の課題として取り組まなければ解決できないような深刻な状況になりつつあります。太陽の恵みによる地球の自然循環がもたらす、大気・海洋の循環による自浄能力や生態系の循環による生物の再生能力を超えた、大量生産・大量消費・大量廃棄の社会は、もはや許されなくなっています。

川崎重工は、「世界の人々の豊かな生活と地球環境の未来に貢献する“Global Kawasaki”」というグループミッションの下で、地球環境の保全のために、

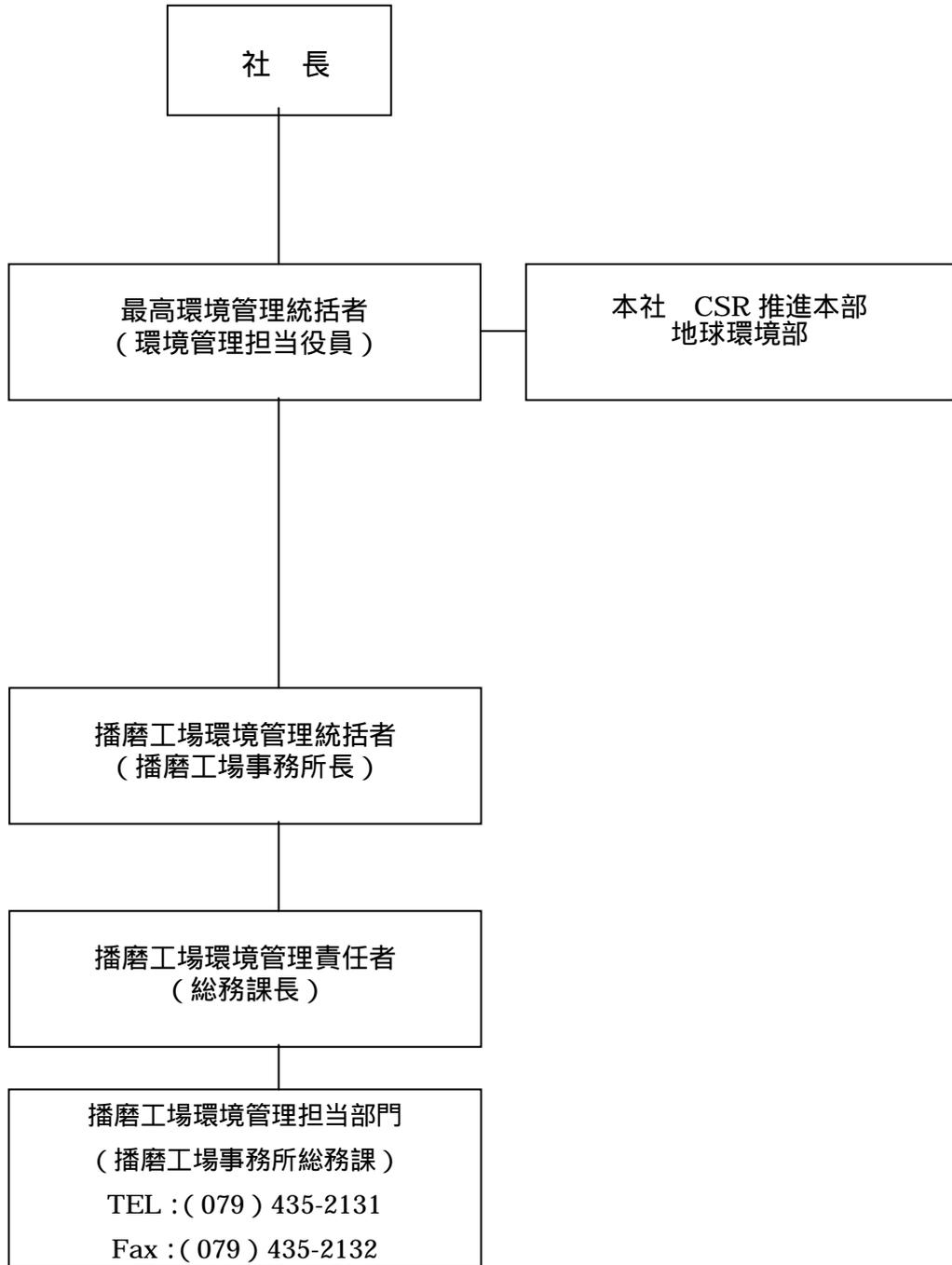
- ・製品開発に当たっては、省エネルギー・省資源・有害物質削減など、環境配慮を徹底する。
- ・生産活動に当たっては、高いレベルの環境保全設備・環境管理体制・従業員の環境意識をもって環境負荷の低減を徹底する。
- ・地球環境を改善する、エネルギー・環境関連製品など、優れた環境ソリューション製品を提供する。

を基本姿勢として、世界の持続可能な発展に貢献していきます。

川崎重工は、1999年に制定した「環境憲章」を基本に、環境理念、環境経営、環境配慮製品、環境配慮生産、環境コミュニケーションの5つの視点で具体的な環境活動を展開し、環境経営の推進に取り組んでいます。

(当社ホームページにて公表)

1 - 2 環境保全活動に関する組織体制



2 環境保全活動の実施状況等

項目	取組結果	今後の取組計画
1. 環境理念	1) 従業員の環境意識レベルの向上 IT活用による環境教育システムの運用 環境 e-ラーニング 実施 (パソコン保有者を対象に実施)	1) 環境 e-ラーニング 実施 パソコン非保有者 / 関係会社を対象
2. 環境経営	1) 温室効果ガス排出量削減に向けた取り組み 工場建屋に自然採光を採用他 8 件削減施策を実施 2) 環境対策設備計画による潜在リスクの低減 排ガスNOX濃度自主基準値警報装置設置 (加熱炉) 未処理水オーバーフロー警報受信箇所増設 3) 有害化学物質の排出削減に向けた取り組み 塗膜厚管理の徹底による塗料使用量の削減 水系塗料、ハイブリッド系塗料の適用拡大 4) 環境関連法規、協定、届出等法令順守の徹底 自動車NOX、PM法：大型バス 1 台更新 大気の排ガス法規制値遵守 ・自主管理基準 (値) による管理を実施。 水質の規制値遵守 ・自主管理基準 (値) による管理を実施。 廃棄物の法規制遵守 ・自主管理基準 (値) による管理を実施。	1) 工場建屋に自然採光を採用 (その 2) 他 7 件削減施策を実施 2) 同左警報装置 (焼鈍炉) 総合排水処理設備機能アップ 3) } 継続実施 4) マイクロバス、大型バス各 1 台更新 } 継続実施
3. 環境配慮製品	1) 有害化学物質の低減に向けたグリーン製品の提供拡大 グリーン設計基本方針策定	1) 各製品ごとのグリーン対象物品の選定
4. 環境配慮生産	1) 生産活動における環境負荷低減の推進 廃棄物削減施策の実施と日常削減活動の推進 2) 全生産活動のMRI・MDG を排除し、資源・エネルギーの利用効率を高める 生産電力削減 ・CO2削減施策他の電力削減日常活動推進  事務所電力削減 ・空調設備の温度管理、時間管理の徹底他電力削減日常活動推進  ガス使用量削減 ・ガス使用量削減日常活動推進	1) 廃棄物07年比6%削減 2) 生産電力08年比1%削減  事務所電力08年比1%削減  ガス使用量08年比1%削減
5. 環境コミュニケーション	1) 工場周辺地域の環境改善への貢献 播磨町環境保全協議会への参加 新島連絡協議会への参加 人工島内一斉清掃およびクリーンキャンペーン参加	1) } 継続実施